

おたまじゃくしを通して

赤ちゃん組の先生が散歩でつかまえて来てくれたおたまじゃくしに、子ども達は夢中になって見たり、触ったりしていました。

<自然との関わり、生命尊重>

身近な動植物に心を動かされる中で、生命の不思議さや尊さに気付き、接し方を考え、命あるものとしていたわり、大切にすることをもって関わるようになります。



大きい子と小さい子が
いるね。かわいいね～。



見て見て、さわれたよ！



ぼくにもさわらせて！！
つるつるだ、すべる～。



お水に戻した方がいい
んじゃない？